

2025年3月期(第41期) 第2四半期 決算補足資料

TechMatrix

2024年10月31日

テクマトリックス株式会社(コード:3762)



1. 第2四半期 業績報告



- 売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益のいずれも2Qとしては**過去最高**を記録。

(百万円)

	FY2023 2Q	FY2024 2Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	24,602	30,841	+6,239	+25.4%
営業利益	2,281	3,023	+741	+32.5%
営業利益率	(9.3%)	(9.8%)		(+0.5P)
税引前利益	2,274	2,768	+494	+21.7%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,411	1,708	+296	+21.0%

※持分法適応会社であるモビルス社の株価が取得価格に比べ下落したことを受け、持分法による投資損失を計上



2025年3月期 2Q 連結業績(セグメント別)

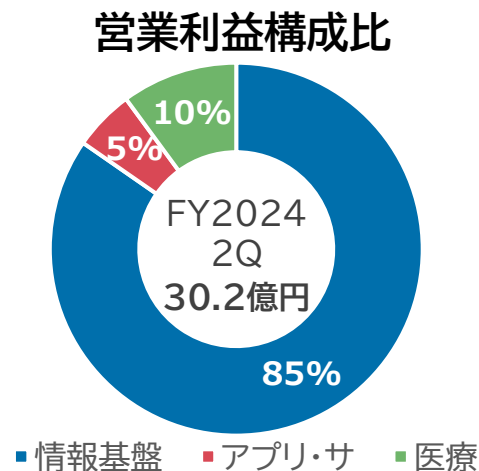
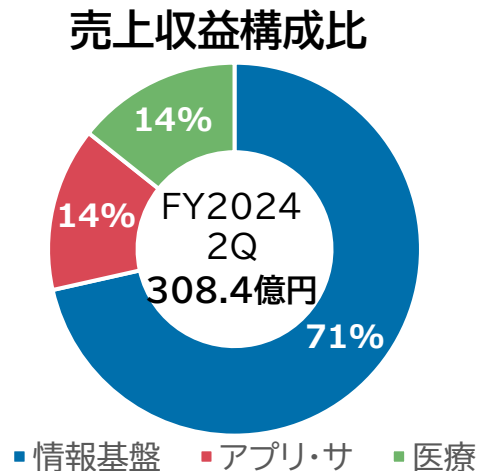
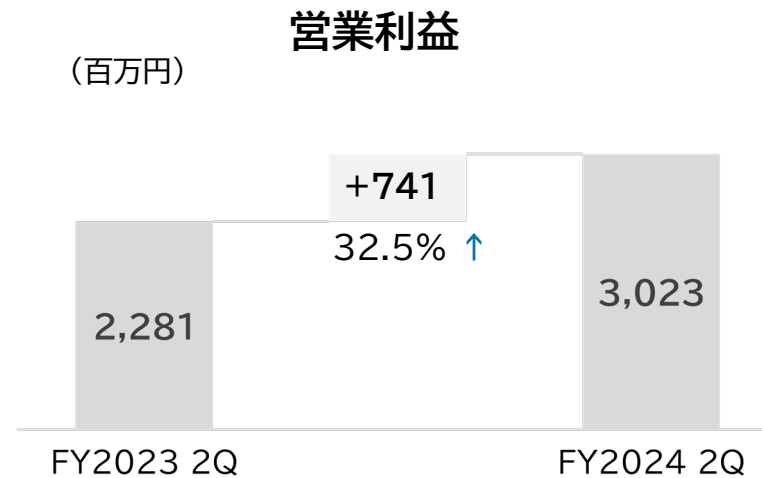
(百万円)

	FY2023 2Q			FY2024 2Q			前年同期比	
	実績	構成比	利益率	実績	構成比	利益率	増減額	増減率
売上収益	24,602	100.0%	/	30,841	100.0%	/	+6,239	+25.4%
情報基盤	16,370	66.5%		22,046	71.5%		+5,676	+34.7%
アプリ・サ	3,873	15.7%		4,385	14.2%		+512	+13.2%
医療システム	4,358	17.7%		4,409	14.3%		+50	+1.2%
営業利益	2,281	100.0%	9.3%	3,023	100.0%	9.8%	+741	+32.5%
情報基盤	1,697	74.4%	10.4%	2,559	84.7%	11.6%	+862	+50.8%
アプリ・サ	86	3.8%	2.2%	159	5.3%	3.6%	+73	+85.0%
医療システム	498	21.8%	11.4%	304	10.1%	6.9%	△193	△38.9%



2025年3月期 2Q 連結業績

情報基盤事業:引き続きクラウド型セキュリティ製品の需要が全体の業績を牽引。加えて、一過性のハードウェアの売上を計上。
アプリ・サ事業:ストックビジネス化の進展が業績に貢献し、CRM, SE, EdTech分野において売上が前年同期比で2桁成長。
医療システム事業:事業拡大に向けた人件費や積極的な開発投資が拡大。

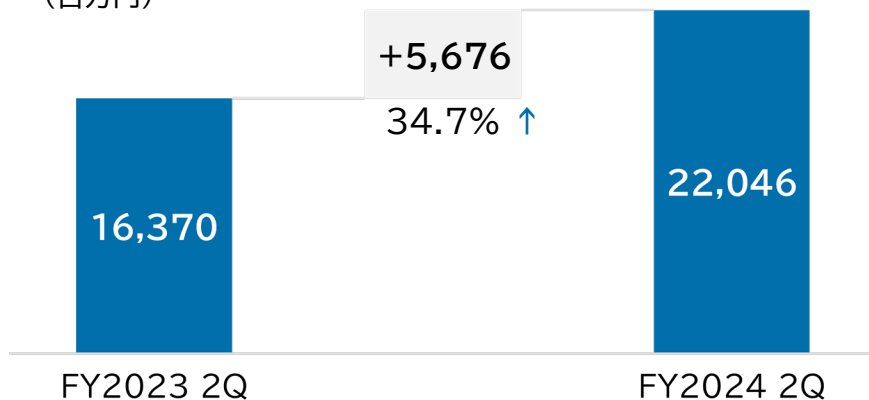


※事業略称
 SE:ソフトウェア品質保証
 BS:ビジネスソリューション
 CRM:コンタクトセンター・コールセンター
 EdTech:教育



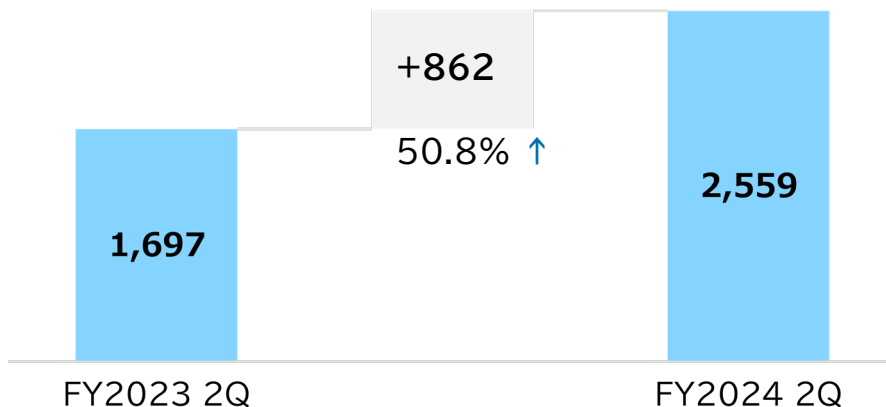
売上収益

(百万円)



営業利益

(百万円)



売上収益・営業利益は2Qとしては**過去最高**を記録。

売上収益

一過性要因(営業利益にも影響)

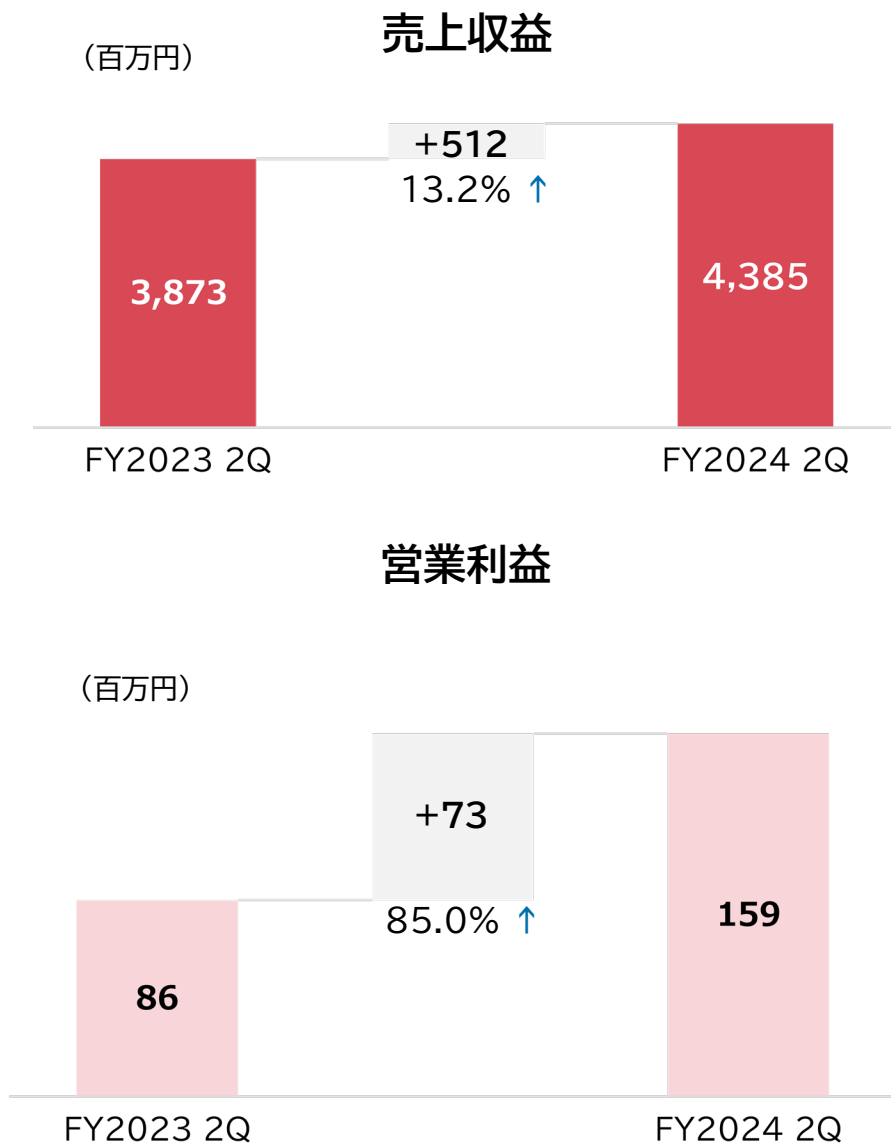
- (+) 次世代ファイアウォールの大型案件を計上
- (+) 連結子会社クロス・ヘッドがストレージの大型案件を計上

トレンド

- (+) クラウド型セキュリティ(サブスクリプション) 対策製品は引き続き好調
- (+) 次世代型メールセキュリティソリューションの需要が好調
- (+) AIを活用した次世代アンチウイルス製品の需要が好調
- (+) 複数年契約のサブスクリプションの積み上がり

営業利益

- (+) 販管費は前年同期比で増加したが、増加率は前年同期比で減少
- (+) 採算性を意識した営業活動の徹底
- (+) 為替相場が安定



売上収益・営業利益は前年比で増加。

- **売上収益**
 - (+) 企業向けシステムや組込ソフトウェアの品質を担保するテストツールの需要が好調(SE)
 - (+) サブスクリプション化の進展によりストックが積み上がり、売上伸長。(CRM、SE)
 - (+) 基盤関連の売上を計上(教育)
- **営業利益**
 - (-) ビジネスの拡大による人件費・販管費の増加
 - (-) 前期までの戦略的な投資により償却費用が増加(教育)

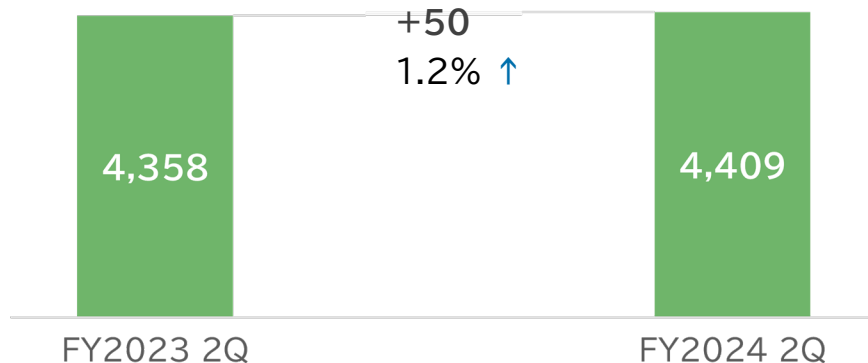
※事業略称

SE:ソフトウェア品質保証、BS:ビジネスソリューション
CRM:コンタクトセンター・コールセンター、EdTech:教育



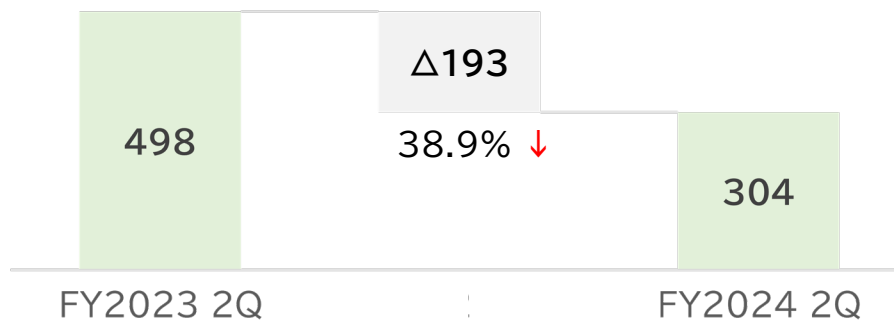
売上収益

(百万円)



営業利益

(百万円)



売上収益は前年比で増加・営業利益は前年比で減少。

売上収益

- (+) 事業統合したPSPの医用画像管理システム (PACS)は堅調。
- (+) 医療情報クラウドサービス・PHRアプリ「NOBORI」が順調。
- (-) 2Qに予定されていたオンプレミスの更新案件の期ズレが発生。
- (-) クラウドシフトが徐々に進行

営業利益

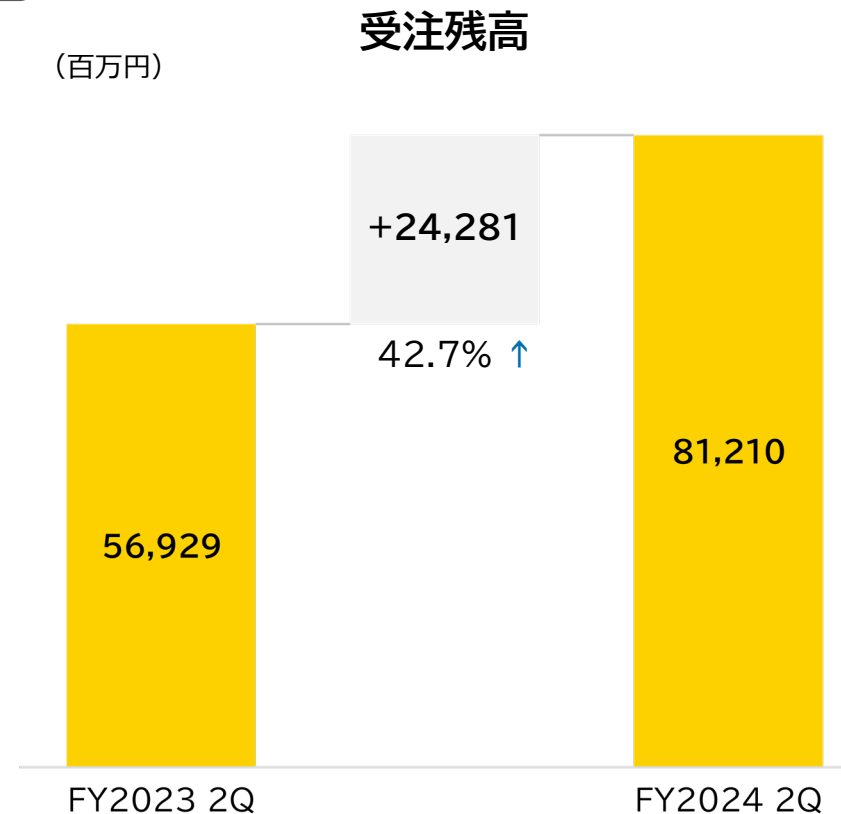
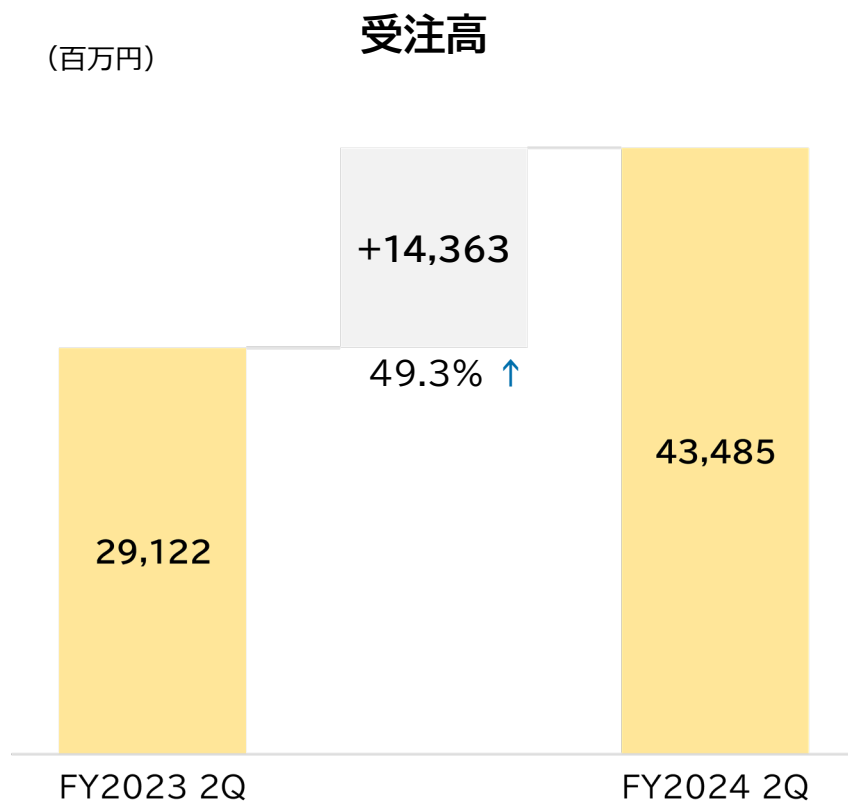
- (+) 前期に発生した処遇制度統一に係る費用等の反動(1Q:98百万円)
- (-) 増員による販管費増加
- (-) 積極的な開発投資による販管費増加



2025年3月期 2Q 受注高と受注残高(連結)

- 連結受注高は、前年比で順調に増加。
- 連結受注残高は、情報基盤事業を中心に前年比で増加。
- 情報基盤事業、アプリ・サ事業、医療システム事業のいずれも着実に積み上げ。

全社合計





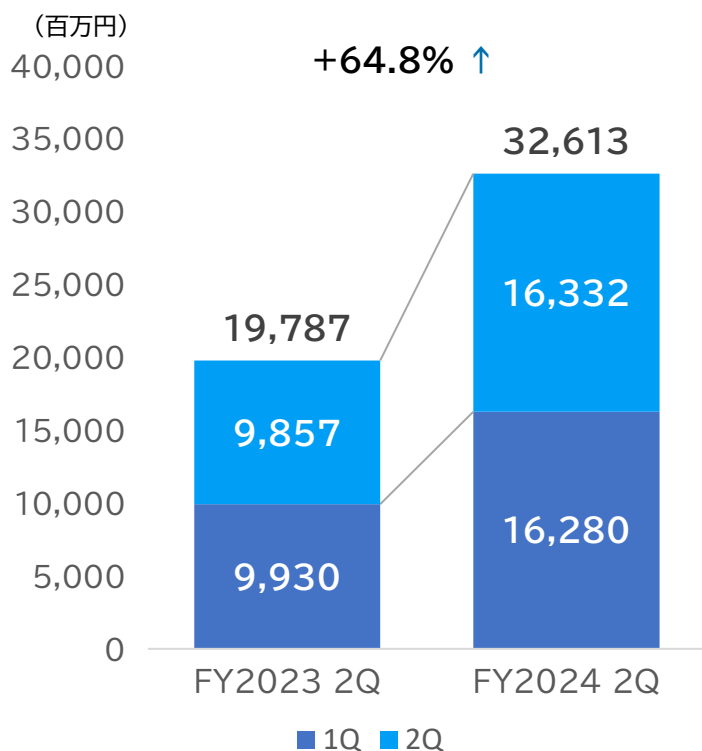
2025年3月期 2Q セグメント別 受注高(連結)

情報基盤事業:クラウド型セキュリティ製品の大型案件(新規・更新)に加え、一過性のハードウェアの大型案件により伸長。

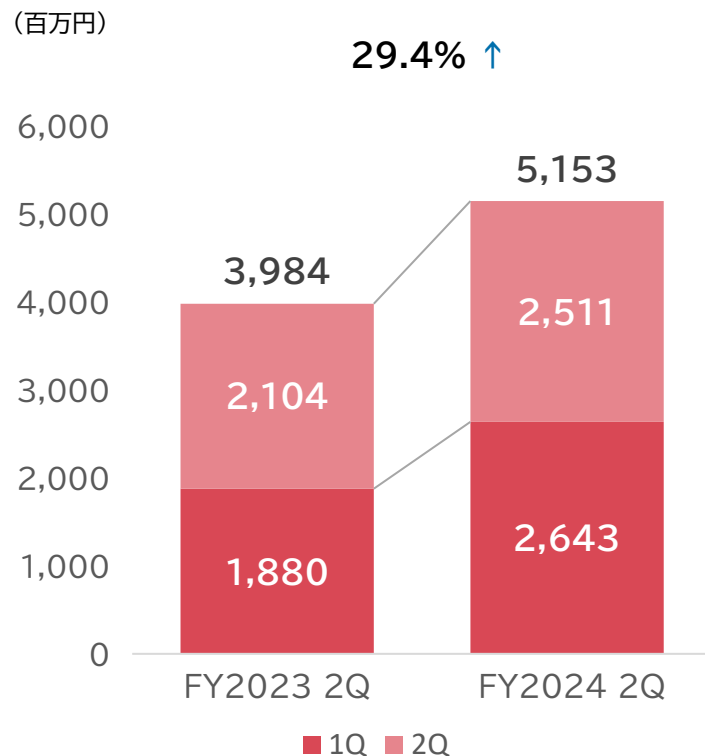
アプリケーション・サービス事業: CRM分野・ソフトウェア品質保証分野を中心にいずれのセグメントも好調。

医療システム事業: 医用画像管理システム(PACS)の受注は堅調に推移し計画を超過。

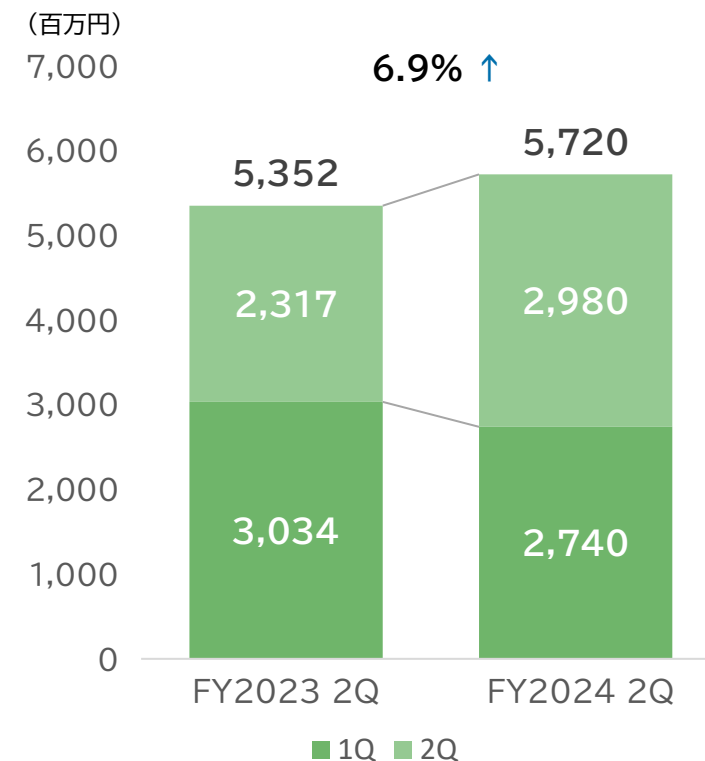
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業

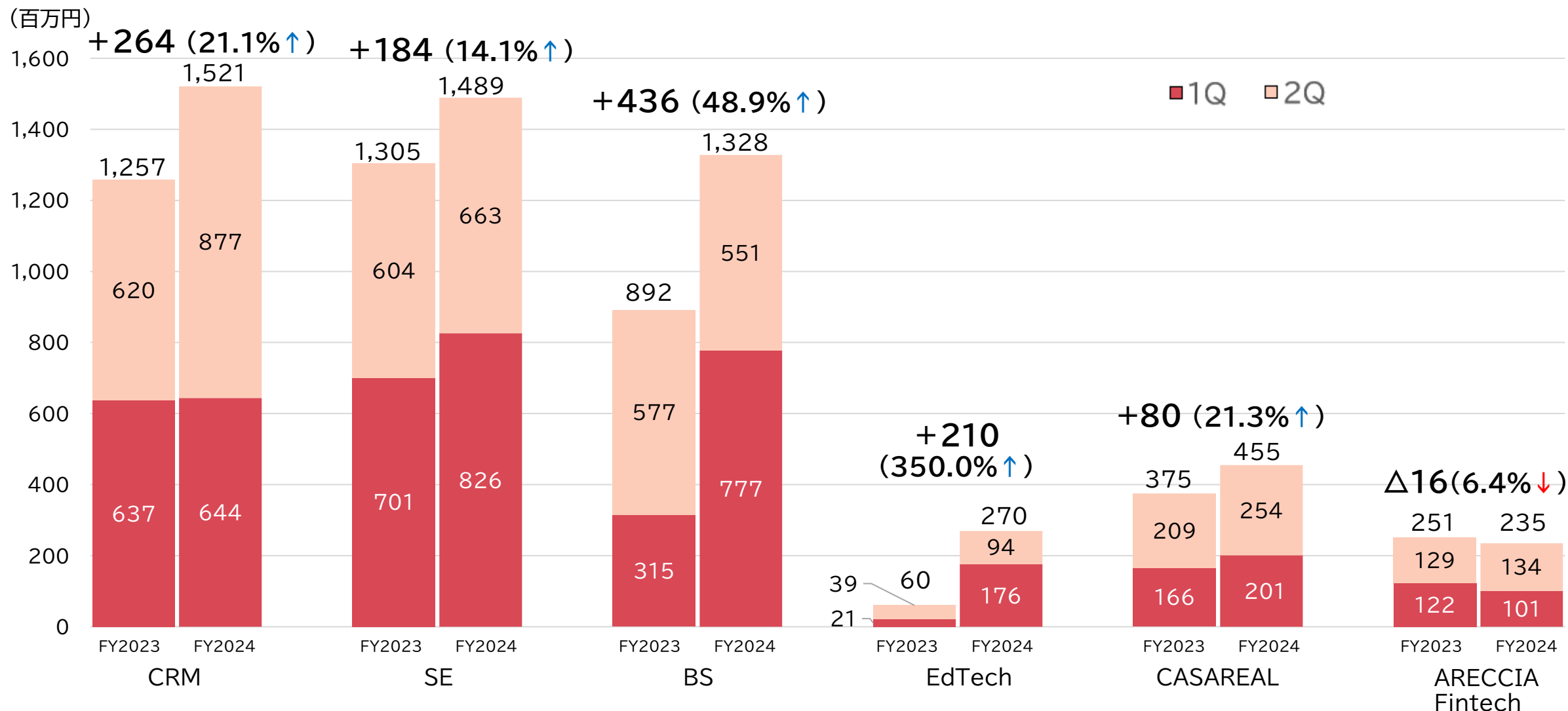


医療システム事業





2025年3月期 2Q アプリケーション・サービス事業 分野別 受注高



※事業略称

CRM:コンタクトセンター・コールセンター、SE:ソフトウェア品質保証

BS:ビジネスソリューション、EdTech:教育

※事業部間の連結調整前の数値 10

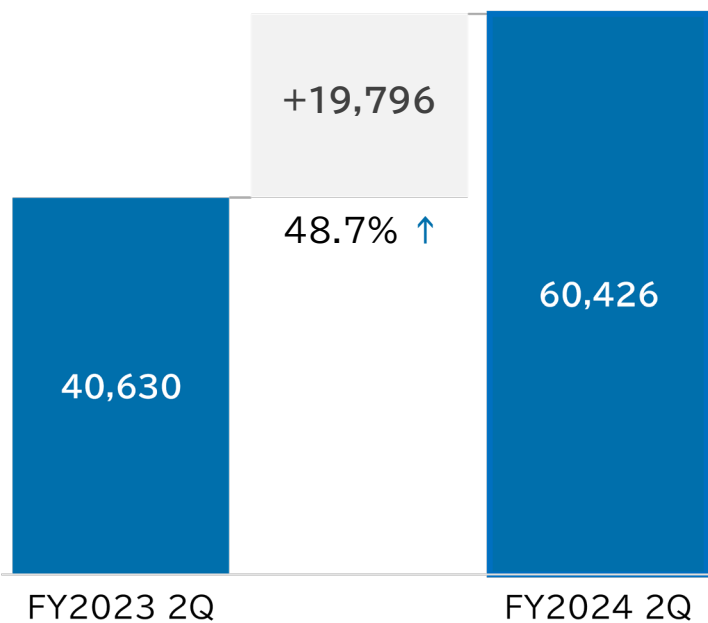


2025年3月期 2Q セグメント別 受注残高(連結)

- サブスクリプション化(ストックビジネス強化)により、増加傾向。

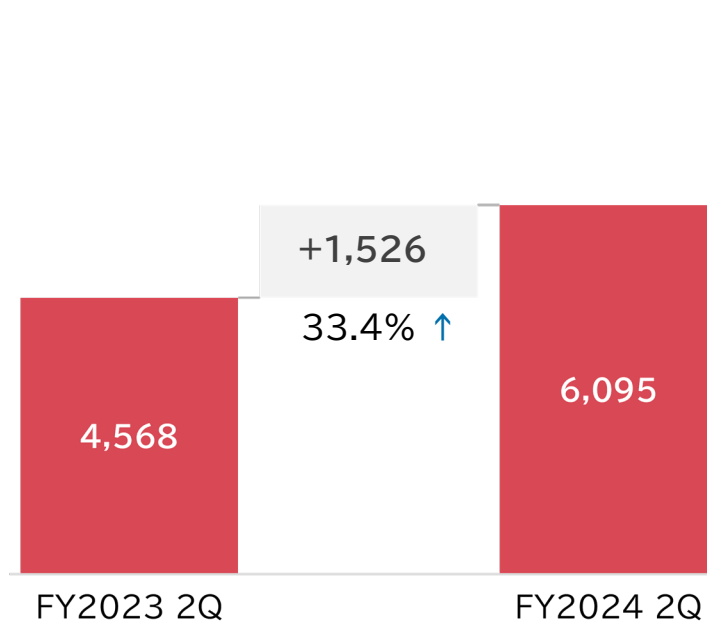
情報基盤事業

(百万円)



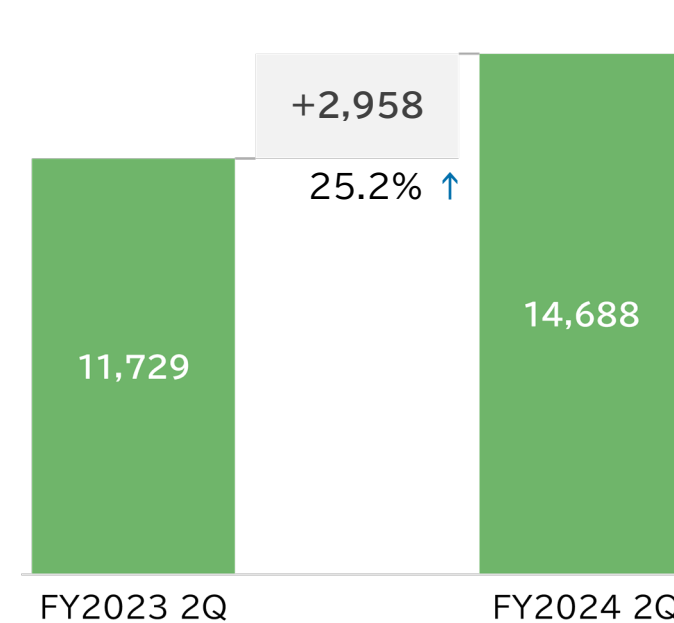
アプリケーション・サービス事業

(百万円)



医療システム事業

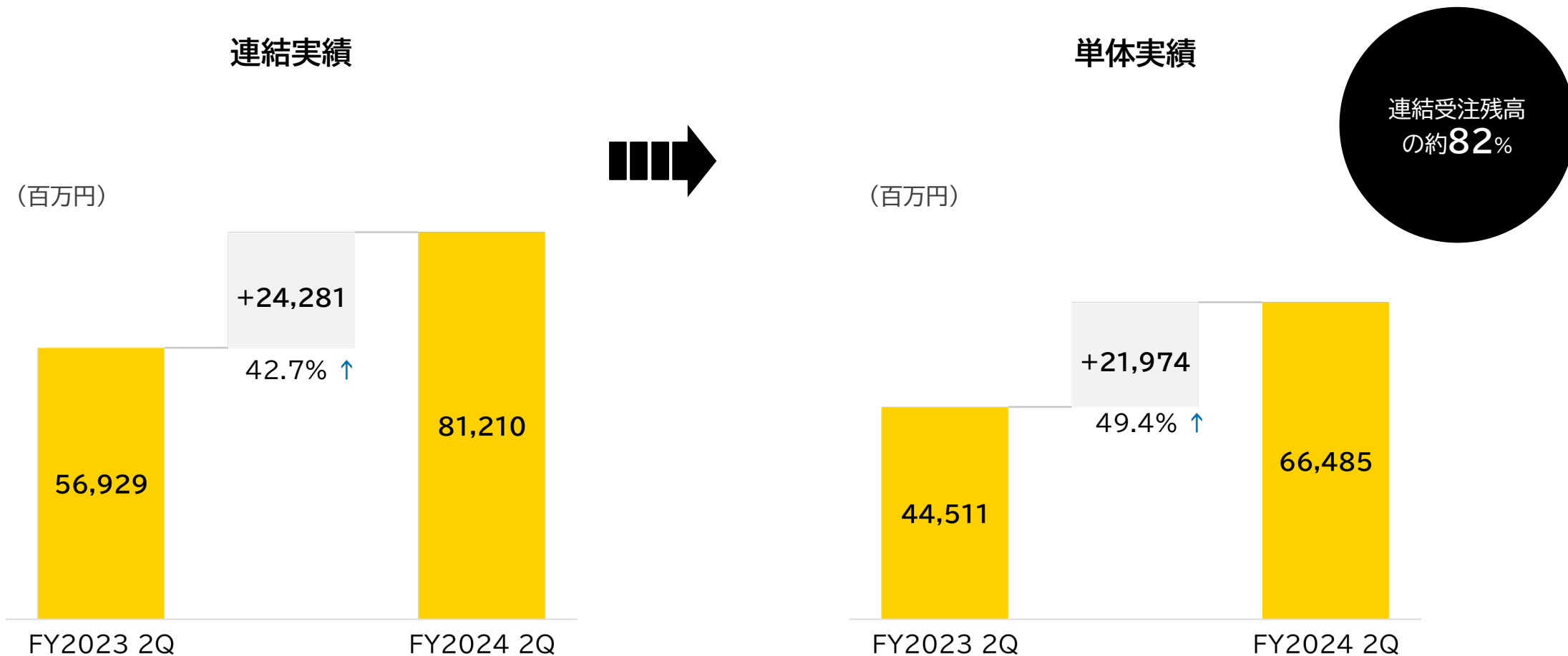
(百万円)





2025年3月期 2Q 受注残高の状況(単体)

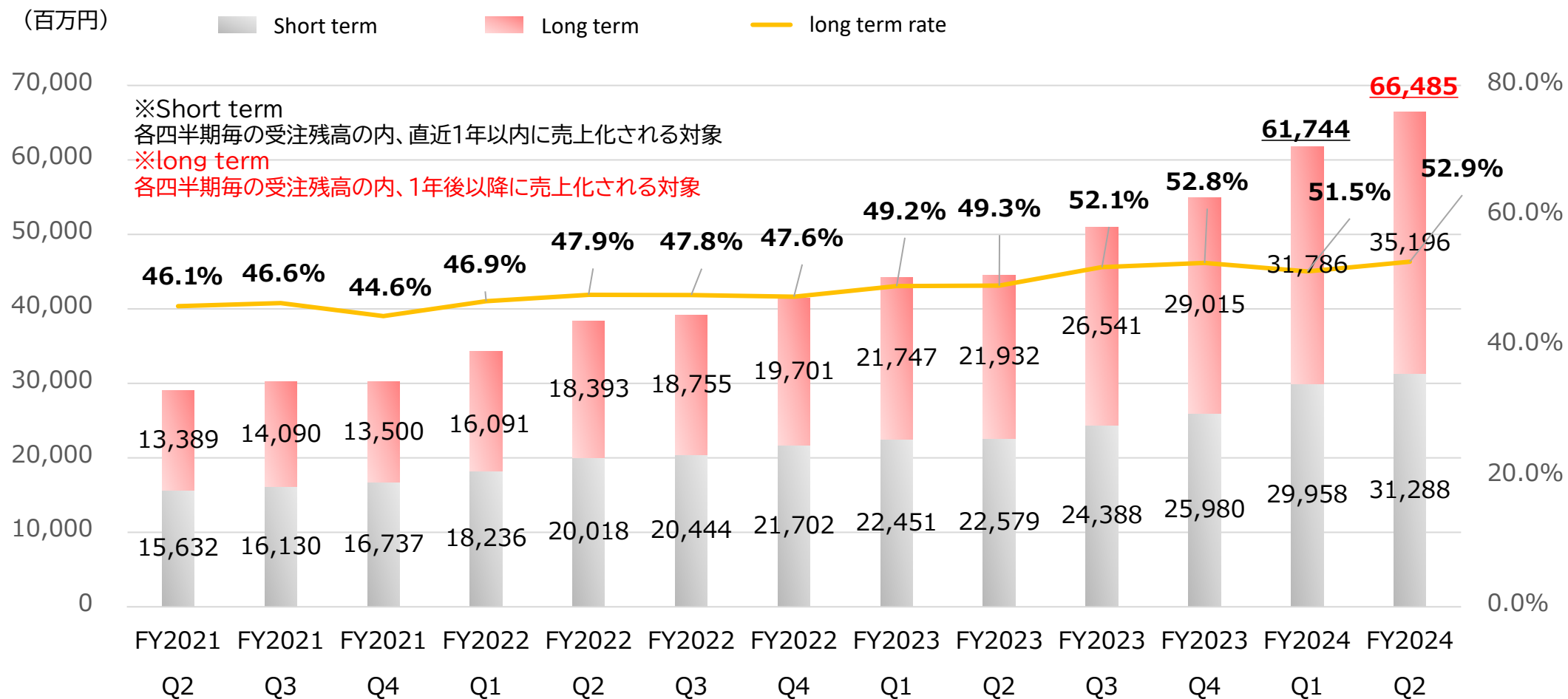
- テクマトリックス単体での受注残高の状況は以下のとおりです。





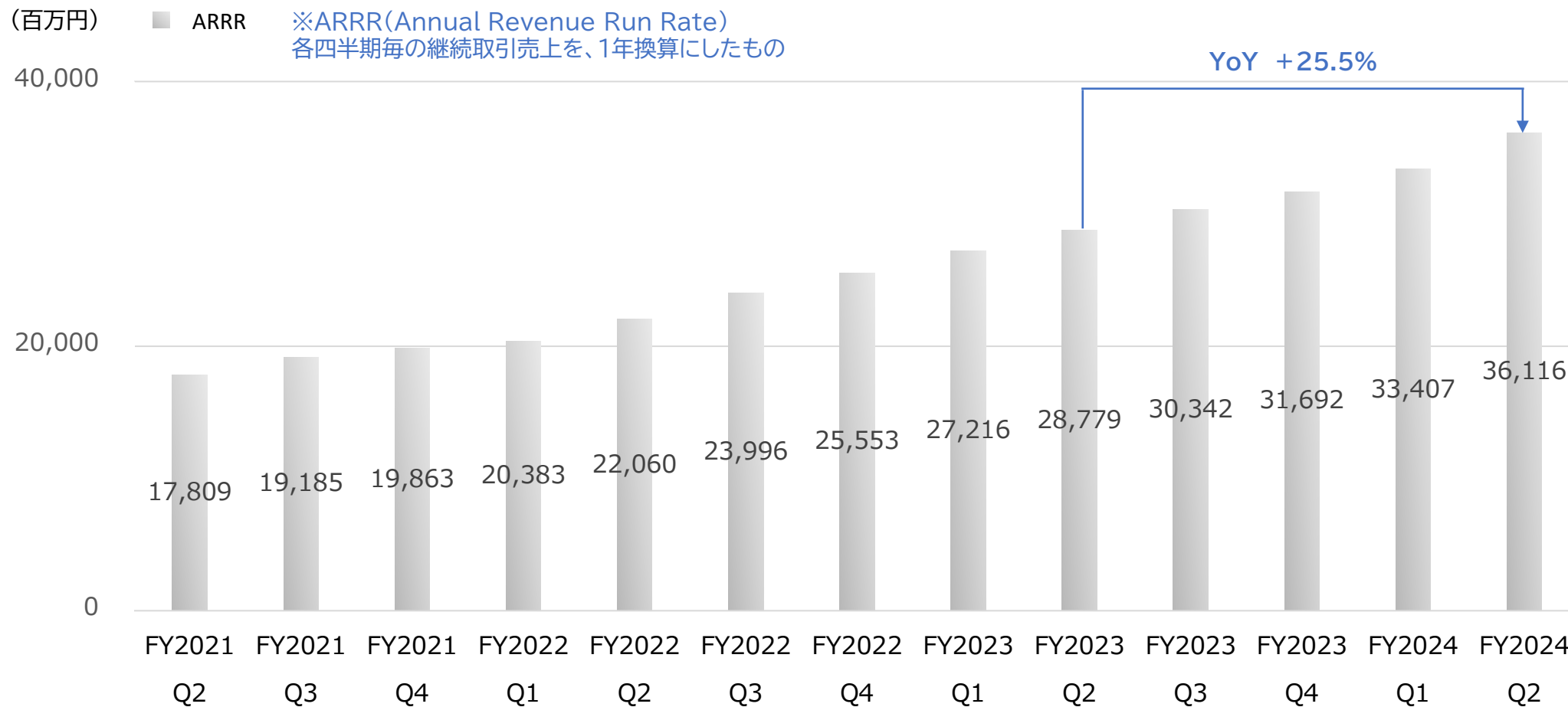
2025年3月期 第2四半期時点 受注残高（単体全体）

- テクマトリックス単体での受注残高の内訳は以下のとおりです。





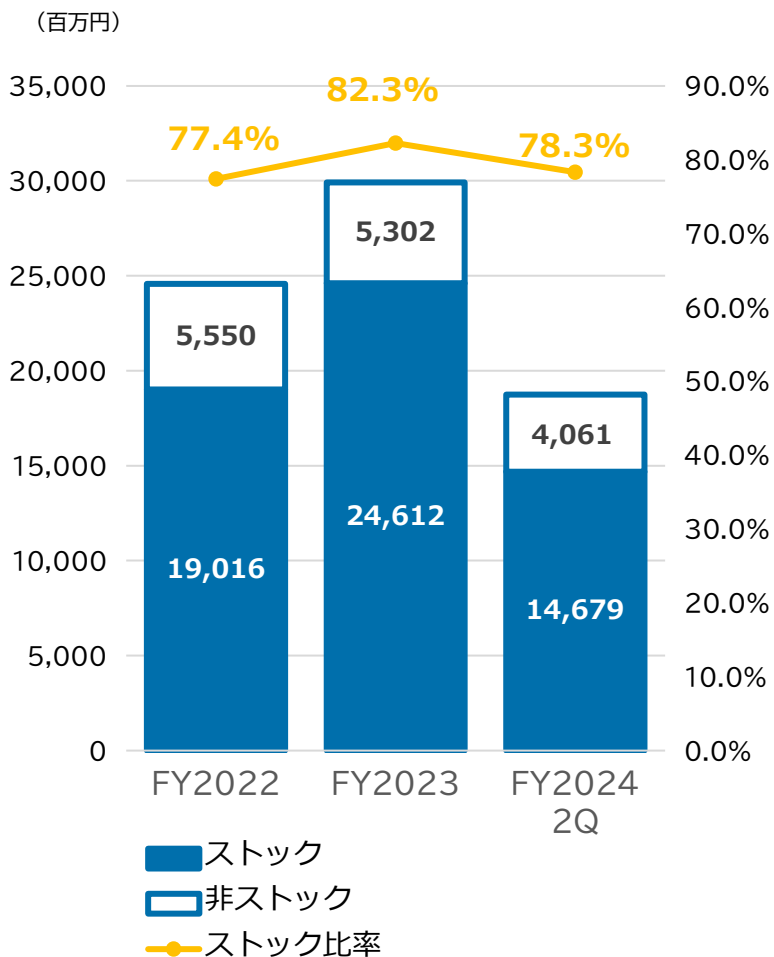
- テクマトリックス 単体でのARRRの内訳 は以下のとおりです。



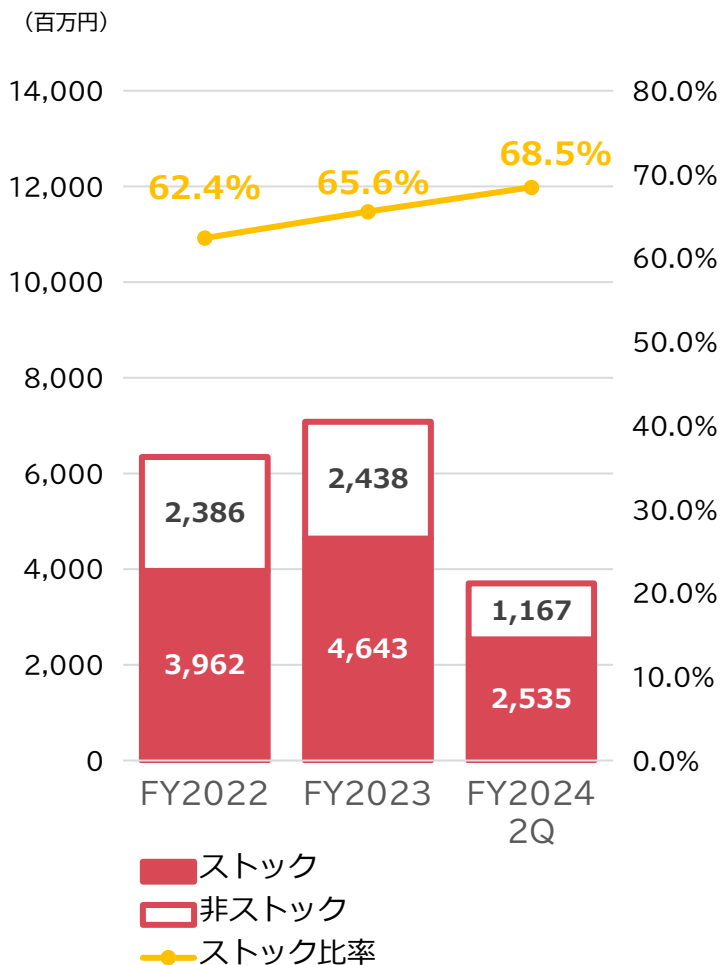


ストック比率の進捗状況(単体、PSP株式会社)

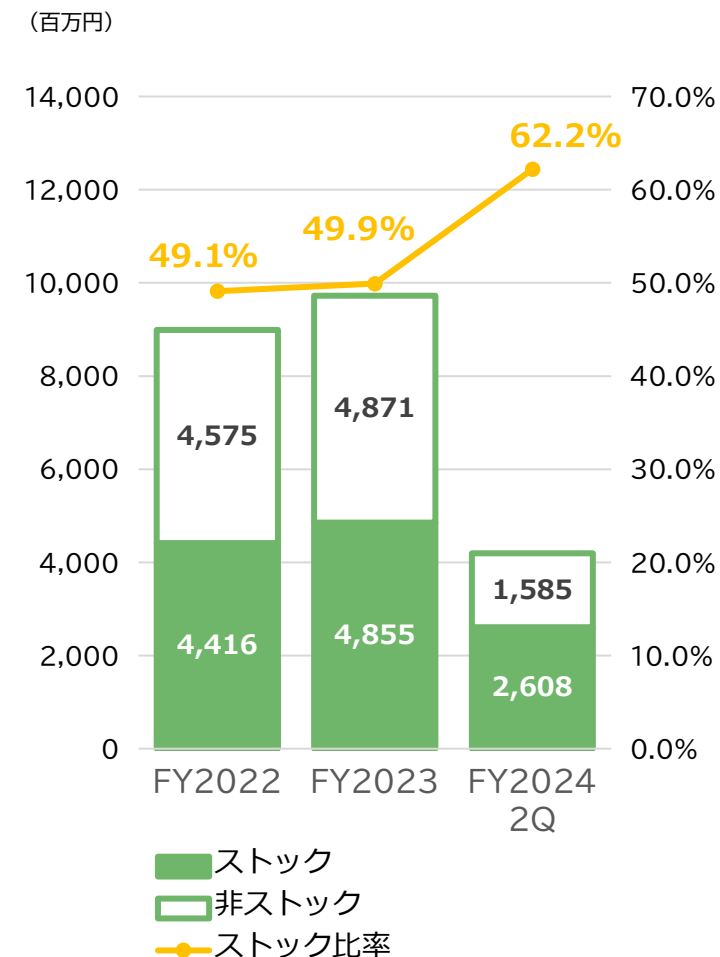
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業



医療システム事業



※ FY2024 2Qは金融事業を除く



※1 売掛金の回収により、「営業債権及びその他の債権」が減少しております。

※2 サブスクリプション型のクラウド型セキュリティ対策製品の受注が増加したことにより、本表「その他流動資産」に含まれる「前渡金」及び「その他流動負債」に含まれる契約負債のうち「前受金」が増加しております。

(百万円)

	FY2023	FY2024 2Q		FY2023	FY2024 2Q
流動資産合計	70,462	79,193	流動負債合計	51,648	59,864
現金及び預金同等物	27,265	27,522	営業債務及びその他の債務	2,230	1,702
営業債権及びその他の債権 (※1)	6,874	6,004	借入金	570	410
その他流動資産 (※2)	36,321	45,665	その他流動負債 (※2)	48,847	57,751
非流動資産合計	15,294	15,063	非流動負債合計	7,064	6,284
有形固定資産	6,117	5,817	借入金	100	-
のれん	171	171	その他非流動負債	6,964	6,284
無形資産	2,420	2,581	資本合計	27,043	28,107
投資・その他の資産	6,584	6,492	資本金・資本剰余金合計	6,065	6,092
			自己株式	△930	△921
			利益剰余金	16,037	16,983
			その他の資本の構成要素	571	549
			親会社の所有者に帰属する持分合計	21,744	22,703
			非支配株主持分	5,299	5,403
資産合計	85,756	94,256	負債及び資本合計	85,756	94,256



従業員の推移

FY2023	1Q	2Q	3Q	4Q
情報基盤	635 (+29)	636 (+25)	629 (+11)	636 (+23)
アプリ・サ	377 (+24)	382 (+33)	386 (+31)	387 (+27)
医療システム	419 (+4)	419 (+2)	425 (+12)	426 (+12)
全社(共通)	53 (+3)	52 (±0)	51 (-5)	53 (+1)
連結合計	1,484 (+60)	1,489 (+60)	1,491 (+49)	1,502 (+63)

FY2023	1Q	2Q	3Q	4Q
単体合計	558 (+27)	543 (+11)	541 (-3)	553 (+9)

FY2024	1Q	2Q	3Q	4Q
情報基盤	667 (+32)	659 (+23)	-	-
アプリ・サ	416 (+39)	421 (+39)	-	-
医療システム	449 (+30)	457 (+38)	-	-
全社(共通)	54 (+1)	58 (+6)	-	-
連結合計	1,586 (+102)	1,595 (+106)	-	-

FY2024	1Q	2Q	3Q	4Q
単体合計	588 (+30)	598 (+55)	-	-

※従業員数は就業人員
 ※括弧書きは前年同期比



2. 2025年3月期 上期連結業績 予実差異



- 情報基盤事業の販売増を中心に、業績予想に対し大幅な増収増益を達成

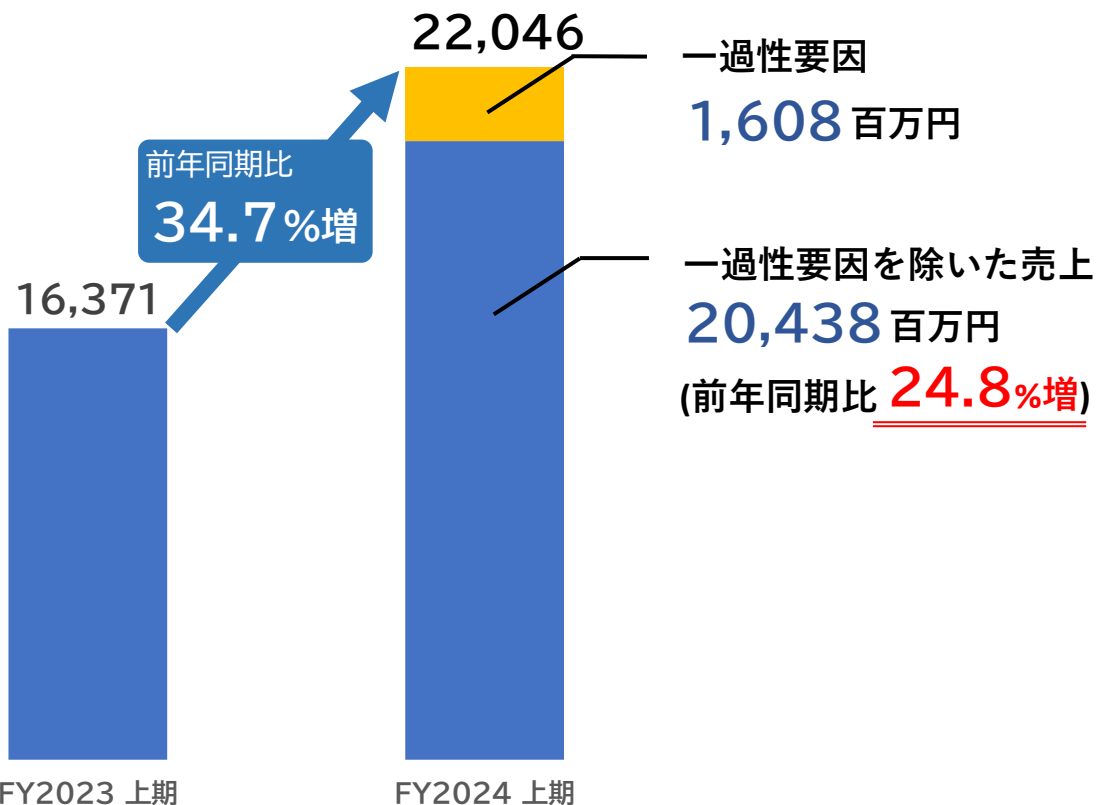
	FY2024 上期		業績予想比	
	業績予想 (5/9発表)	実績	増減額	増減率
売上収益	27,400	30,841	+3,441	+12.6%
営業利益	2,600	3,023	+423	+16.3%
営業利益率	(9.5%)	(9.8%)		(+0.3P)
税引前利益	2,540	2,768	+228	+9.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,570	1,708	+138	+8.8%



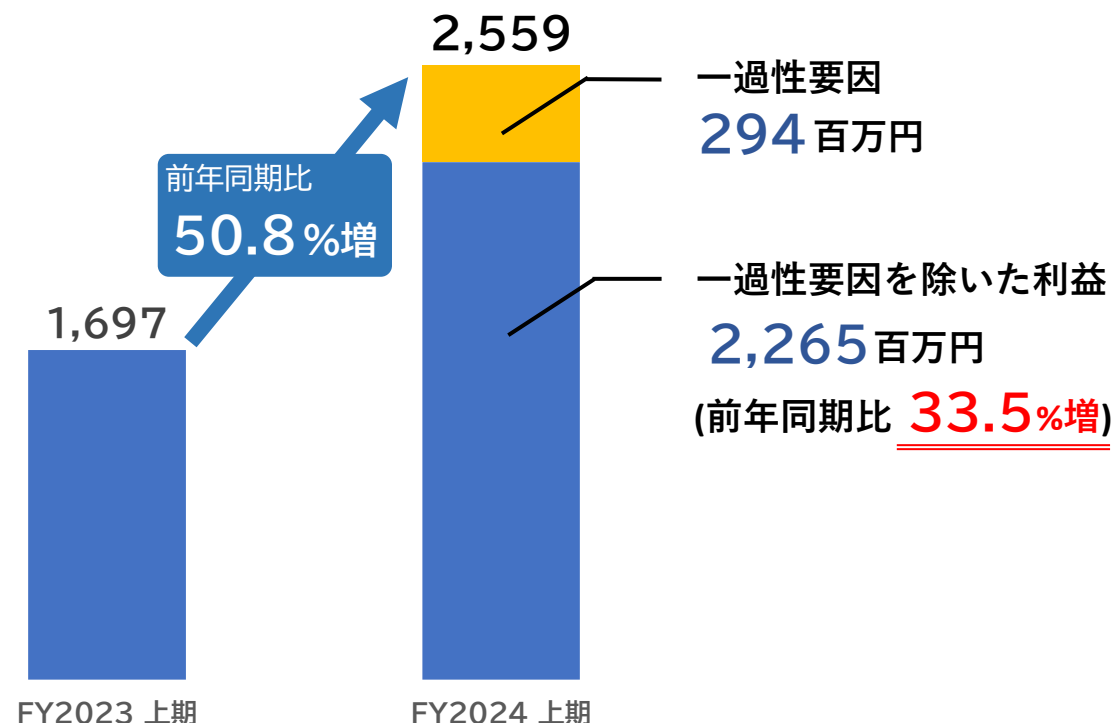
上期連結業績予実差異の主な要因

- ・セキュリティ製品需要の高まりに加え、一過性要因の特需により増収増益を達成
- ・一過性要因の特需を除いても、前々期と比較した**前期成長率(売上+22.5%、営業利益+34.2%)並みの成長を維持**

【情報基盤事業 売上収益前年同期比】



【情報基盤事業 営業利益前年同期比】





3. 2025年3月期 連結業績予想 見直し



- 情報基盤事業の受注高・受注残高の状況及び、アプリ・サ事業の教育関連投資等の拡大による影響を鑑み業績予想を修正

(単位:百万円)

	FY2023	FY2024		前回見通し 比較	前期 比較	
	実績	前回見通し (5/9発表)	今回見通し	増減額	増減額	増減率
売上収益	53,303	59,000	64,400	+5,400	+11,096	+20.8%
営業利益	5,850	6,500	7,000	+500	+1,149	+19.7%
営業利益率	(11.0%)	(11.0%)	(10.9%)			(▲0.1P)
税引前利益	5,854	6,410	6,700	+290	+845	+14.4%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	3,540	3,920	4,100	+180	+559	+15.8%



セグメント別業績予想

(単位:百万円)

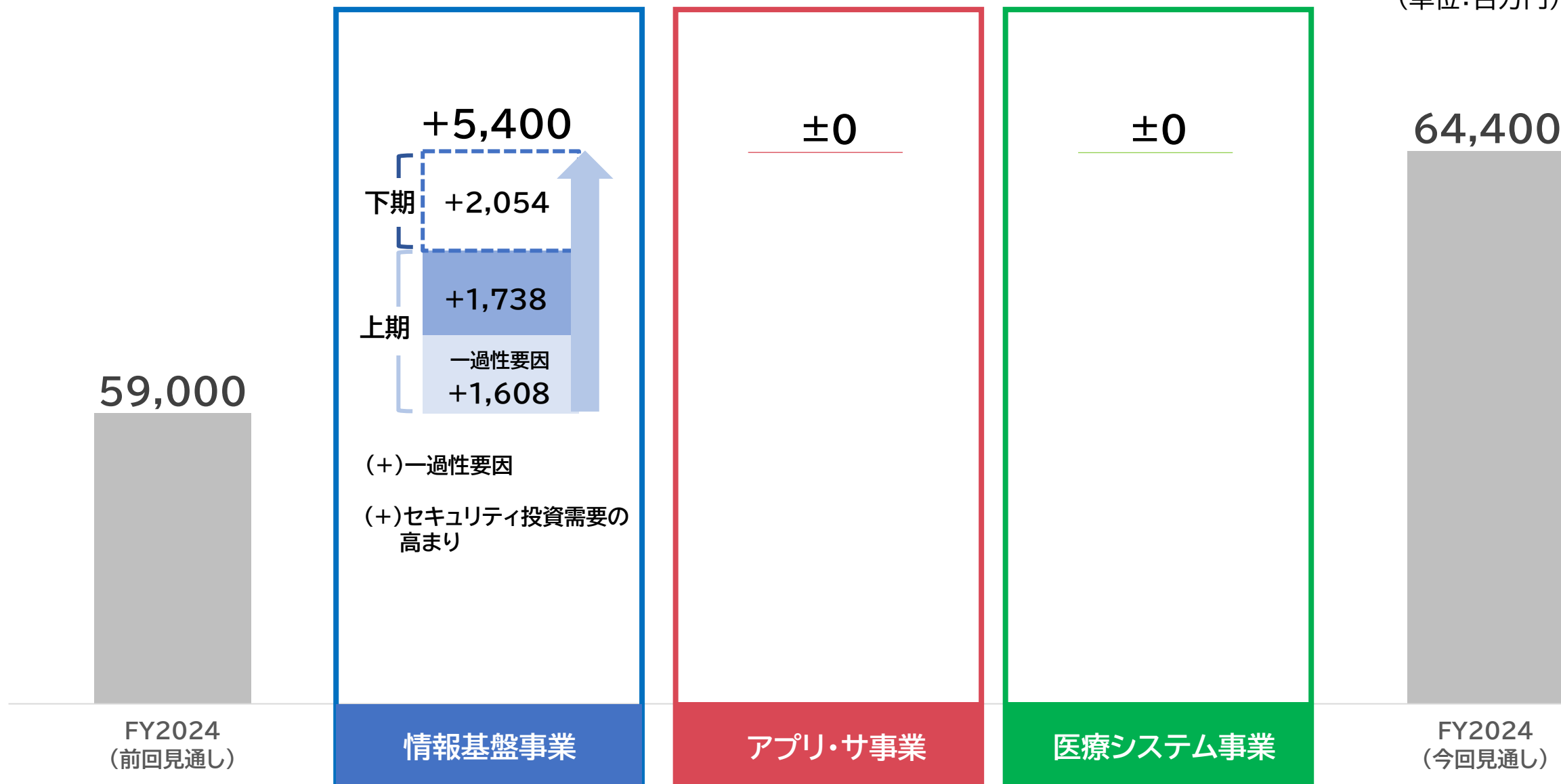
売上収益	FY2023	FY2024		前回見通し 比較	前期 比較	
	実績	前回見通し (5/9発表)	今回見通し	増減額	増減額	増減率
情報基盤事業	35,005	40,000	45,400	+5,400	+10,394	+29.7%
アプリ・サ事業	8,205	9,200	9,200	±0	+994	+12.1%
医療システム事業	10,092	9,800	9,800	±0	▲292	▲2.9%

営業利益	FY2023	FY2024		前回見通し 比較	前期 比較	
	実績	前回見通し (5/9発表)	今回見通し	増減額	増減額	増減率
情報基盤事業	3,973	4,440	5,140	+700	+1,166	+29.4%
アプリ・サ事業	317	610	410	▲200	+92	+29.3%
医療システム事業	1,559	1,450	1,450	±0	▲109	▲7.0%



セグメント別売上収益 対前回見通し増減要因

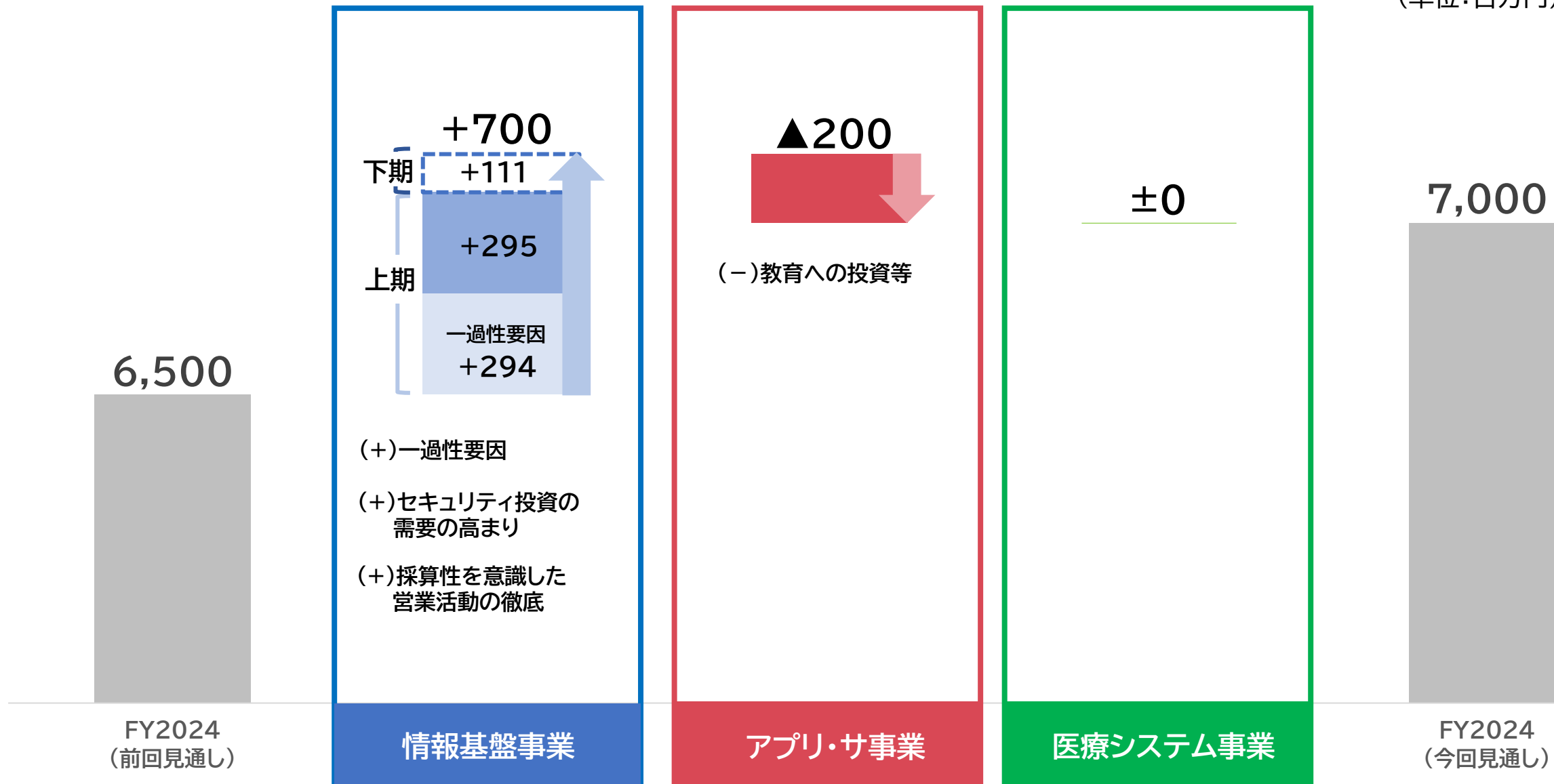
(単位:百万円)





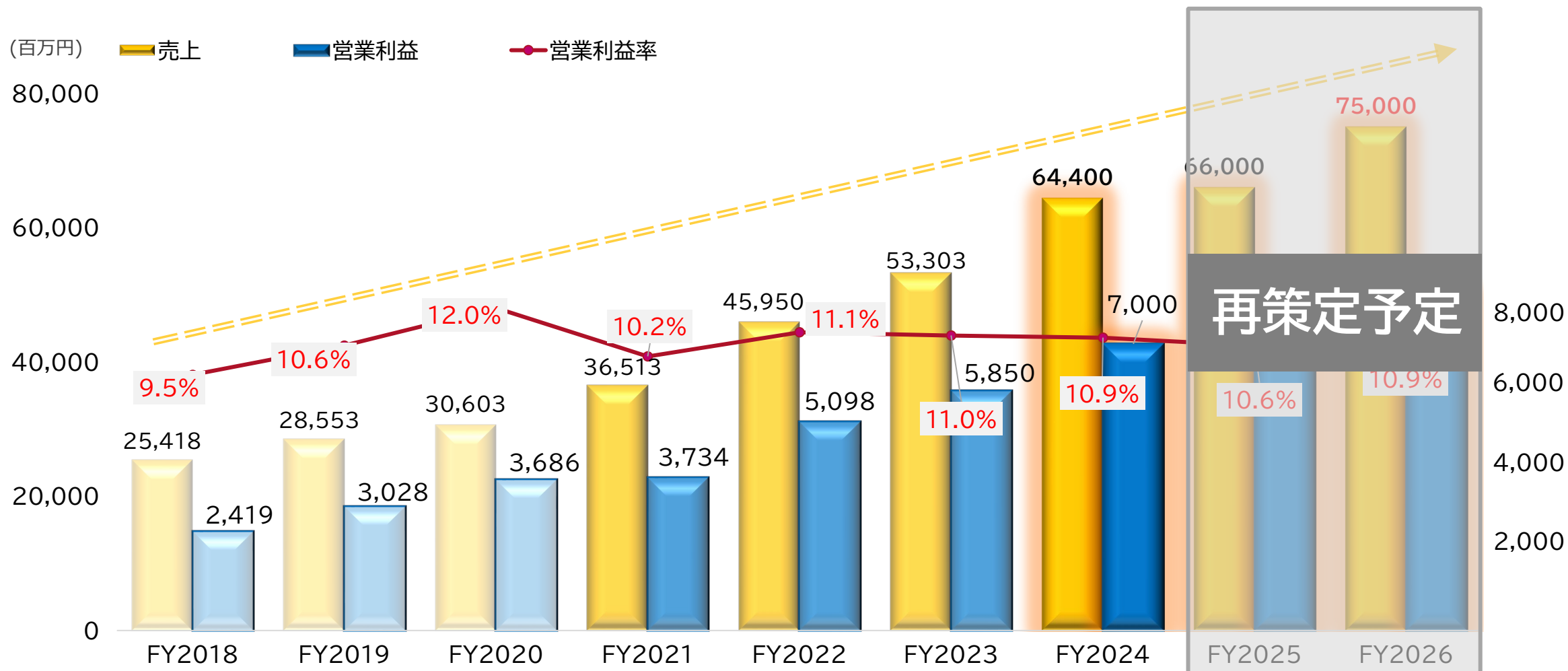
セグメント別営業利益 対前回見通し増減要因

(単位:百万円)





Creating Customer Value in the New Era 計画値 (連結)





<Handling of this material>

Description of future prospect contained in this material, etc. is based on current information. It may fluctuate due to Macroeconomic trends, Market environment, Our related industry trends, Other internal ・ external factors, etc.

Therefore, there are risks and certainty that actual performance may differ from the descriptions of future prospect, etc.

<Contact>

TECHMATRIX CORPORATION Corporate Planning Department ir@techmatrix.co.jp